

# ＜日本史探究②＞ 旧石器時代② 教科書: P.8

## 1 旧石器時代とは

① (1. )を主に使用し、(2. )出現以前の (3. )する生活をしていた時代を (4. )時代といつ。地質学上は (5. )にあたる。(6. )時代・先縄文時代とも呼ぶこともある。

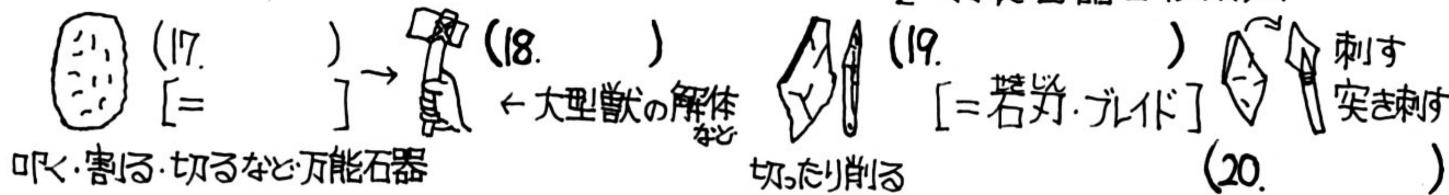
- (1) 旧石器時代に用いられた石器は? ( )  
(2) 旧石器時代の人々がしていた生活は? ( )  
(3) 縄文時代以前の文化は、縄文文化に先行することから、先縄文文化や何と呼ばれるか? ( )文化

② 1946年に (7. )が (8. )県の (9. )から1を発掘したことによって、1949年に旧石器文化の存在が証明された。9は (10. )層から発見された。9以外にも (11. )県の (12. )遺跡なども旧石器文化の遺跡。

- (1) 日本の旧石器文化の存在を証明することとなった群馬県の遺跡は? ( )

## 2 旧石器文化

① 旧石器時代の人々は (13. )と植物性の食料を (14. )する生活を送っていた。13には (15. )や (16. )などを木などの棒の先につけた リヤリ 石槍を使い、ナウマンリウなどの大型動物を捕らえた。 ↗ 打製石器と使用法



- (1) 旧石器時代の石器の種類をそれぞれ答えよう。

万能石器: ( ) / 切断機能をもつ → ( ) / 刺突用: ( )

② 旧石器時代の末期には (21. )と呼ばれる小型石器が広まった。長さ3~4cmの (22. )を木や骨の柄にはめこんで使われた。 木や骨の柄 (22. ) この石器が使われた時代を (23. )時代と呼ぶこともある。この時期の遺跡として北海道の (24. ) 遺跡が有名で、大量の 21が出土した。

- (1) 旧石器時代の末期に現れた小型の石器を何といつ? ( )  
(2) (1)は何を組み合わせた石器のことか? ( )